

平成切手 2014年シリーズ 「富士図」



号外版にて、お知らせした平成切手「富士図」のエンタイアです。

規格内の定形外郵便物 50gまで 120円を基本とし、書留損害要償額 10万円まで 435円です。 5万円ごとに 21円加算となり、損害要償額を 35万円に設定し、105円追加料金となり、540円の書留料、配達時間帯指定扱い 250gまで 340円とすると丁度 1000円という郵便物となります。

令和元年 10月の郵便料金改正に伴い、1000円切手は在庫限りの販売となり、この2月いっぱいを以って在庫を回収されることになりました。

号外版にも書きましたが、1000円切手は S50年「吉祥天」に始まり H8年の「松鷹図」、H27年の「富士図」と最高額面であり続けた切手でした。

高額ゆえに郵便物に貼られることも少なく、料金別納郵便の利用が多かったと思しますので、貴重なものとなるでしょう。

以下に「吉祥天」と「松鷹図」の切手のエンタイアを披露します。

航空小包 第2地域 1kg迄650円 連達料300円 航空料110円
1982.5.31限り廃止

第1種定形郵便物 25g迄 80円 特別送達540円 書留料420円
1994.1.24~2014.3.31

